

## 2018 クラスタカップ 神奈川県予選 実施要領

H. 30. 7. 15

南関東支部 競技部長 須藤邦夫

- ・ 形態 神奈川県4ブロックのチームでトーナメント戦を行ない、神奈川県優勝チームと静岡優勝チームで決勝戦を行ない南関東支部優勝チーム、準優勝チームを決定する。  
また各県の準優勝チーム同士で試合を行い南関東支部第三位チーム、第四位チームを決定する。
- ・ 日程 予備日を含め以下の通り。  
9/29(土)、9/30(日)、10/6(土)、10/7(日)、10/8(月・祝)、10/13(土)、10/14(日)、10/20(土)、  
10/21(日)、10/27(土)、10/28(日)、11/3(土・祝)、11/4(日)、11/10(土)、11/11(日)、11/17(土)  
開会式 ・ 9/29(土) 焼津球場 閉会式 ・ 11/17(土) 海老名球場  
  
※ 関東連盟秋季大会 10/ 7 (日) ~ 11/ 4 (日)  
一年生大会 10/ 8 (日) ~ 11/17 (日)
- ・ 標準試合開始時刻 第1試合 9時 、 第2試合 11時 、 第3試合 13時
- ・ 提供グラウンド 鶴見、横浜南、横浜旭、瀬谷、横浜泉、藤沢、厚木、平塚、小田原足柄
- ・ 試合形式 試合は7回戦とし、5回終了を以って正式試合とする。  
4回終了時10点差、5回終了時以降7点差以上の場合コールドゲームとする。  
ただし、決勝戦はコールドゲームを適用しない。  
  
試合は2時間制限試合とし、5回以降試合開始から2時間を超えては新しいイニングに入らず、制限時間に達した時点でのイニング(表裏)を最終回とし、そのイニング終了時点で同点の場合は、それ以降はタイブレーク方式を採用する。(4回終了以前に2時間が経過した場合でも試合が成立する5回終了まではそのまま継続して行なう)ただし、決勝戦は2時間制限試合を適用しない。  
  
7回終了時同点の場合は、2時間以内であっても延長戦は行なわず タイブレーク方式に入る。  
タイブレーク方式は3イニングまで継続するが、未決着の場合は抽選とする。  
決勝戦は7回終了時同点の場合は延長9回まで行ない、9回終了時なお同点の場合は10回からタイブレーク方式に入り、勝敗が決着するまで行なう。  
  
荒天・日没 その他の理由により試合続行が不可能となった場合で、まだ試合が成立していないときには、後日前の試合のイニングと経過時間を引き継ぎ、特別継続試合を行なう。  
  
投手の肘・肩の障害を予防するため、投球に関しては日本中学硬式野球協議会が定める『中学生投手の投球制限に関する統一ガイドライン』に従う。  
  
今大会からDH制を採用する。
- ・ 試合の予定 試合の予定は毎週水曜日までにブロック長経由で各チームに連絡する。  
木曜日まで連絡がないときには、所属するブロック長に問い合わせのこと。
- ・ 中止の決定 第1試合の中止の決定は責任役員、責任審判員、グラウンド責任者が協議の上、原則当日朝8時以降に決定する。
- ・ チームの失格 試合開始予定時刻に不在のチーム 及び選手登録証が未提出のチームは失格となり、当日の試合は不戦敗となる。(グラウンド到着後、速やかにメンバー表、選手登録証、チーム登録申請書コピー、投球回数確認シートを提出のこと)
- ・ グラウンド使用料 1試合当たり2,000円をグラウンド提供チームに支払う。  
有料球場の場合は1試合当たり5,000円を責任チームに支払う。

※神奈川県予選優勝チームは、来春行なわれる『ベイスターズカップ』に、リトルシニア第3代表のチームとして出場する。